

令和3年度中国四国農政局補助事業再評価技術検討会

(第2回)

議事録

日 時：令和3年12月20日（月）10:00～12:00

場 所：中国四国農政局10階会議室AB

出席者：別紙のとおり

内容：

(高岡事業調整室長)

皆さんがおそろいですので始めさせていただきます。ただいまから、令和3年度中国四国農政局補助事業再評価技術検討会（第2回）を始めさせていただきます。議題に入るまでの間、司会進行を務めさせていただきます設計課事業調整室の高岡と申します。よろしくお願いいたします。

本技術検討会は原則公開としており、11月8日に、本日開催する旨をプレスリリースしたところです。本日は、傍聴の方及び報道関係者の申込みはありませんでしたので御報告致します。

それでは、まず始めに、中国四国農政局国営等事業管理委員会委員長であります農村振興部長の柵木より御挨拶を申し上げます。

(柵木農村振興部長)

— 柵木農村振興部長挨拶 —

(高岡事業調整室長)

続きまして、本日御出席頂いております技術検討会委員の皆様を御紹介致します。

※技術検討会委員を紹介

なお、河口委員におかれましては、リモートにて御出席いただいております。

本日は、5名の委員、皆様に御出席いただいております。

技術検討会規則では、委員の半数以上の出席で成立とされており、成立条件を満たしていることを御報告します。また、本日出席しております農政局の事業管理委員等につきましては、配布資料にあります出席者名簿及び配席表をもって紹介に代えさせていただきます。

それでは、以降の議事については、進行を諸委員長にお願いします。

(諸泉委員長)

— 諸泉委員長挨拶 —

(諸泉委員長)

はい。では早速始めたいと思います。それでは、議題1の補足説明をお願いします。

(山口農地整備課長)

— 「農業競争力強化農地整備事業 新宮・藤木地区(愛媛県)補足説明資料」を説明 —

(諸泉委員長)

どうもありがとうございました。御説明のありました「新宮・藤木」地区の補足説明について、委員の皆様より御質問御意見ををお願いします。

では、佃委員、お願いします。

(佃委員)

前回の現地検討会でお話したように、担い手の年齢構成は、今後、この地域がどのような方向で振興していくかということの指標の一部になると考え、資料に示していただくようお願いしました。ありがとうございます。

(諸泉委員長)

ありがとうございました。他に御意見や御質問はございませんか。

特に無いようなので、次の議題に移りたいと思います。議題2「技術検討会の意見とりまとめ」にあたりまして、委員の方から何か確認したい事項等ありましたら御発言をお願いします。このことについて、事務局からは特に説明等はないですか。

(高岡事業調整室長)

特段ございません。

(諸泉委員長)

特に委員の方からも発言はないようですので、技術検討会の意見とりまとめに入りたいと思います。技術検討会委員のみで意見をとりまとめます。この間は非公開とし意見集約に少し時間を要しますので、事業管理委員会の委員の皆様方は、一旦席を外していただければと思います。時間としては概ね40分程度いただきたいと思います。再開する際には事務局より呼び込みをお願いしたいと思います。

※事業管理委員 退席

(諸泉委員長)

— 技術検討会の意見とりまとめ —

※とりまとめ後、事務局が事業管理委員会委員を呼び込み

(諸泉委員長)

それでは議事を再開したいと思います。

技術検討会の意見を取りまとめましたので、事務局から事業管理委員の皆様方に配布をお願いします。

これを読み上げて、技術検討会の意見とさせていただきます。

— 技術検討会の意見とりまとめ結果の発表 —

(諸泉委員長)

それでは、事務局においてこの意見で再評価資料の取りまとめをお願いします。

以上で、技術検討会の意見のとりまとめを終了します。本日用意されておりました議題は全て終了しましたので、議事進行を事務局へ戻します。

(高岡事業調整室長)

これまで2回にわたり御審議いただき、ありがとうございました。

それでは最後に、中国四国農政局国営事業等事業管理委員会の副委員長であります地方参事官の渡邊より、一言お礼の御挨拶を申し上げます。

(渡邊地方参事官)

— 渡邊地方参事官挨拶 —

(高岡事業調整室長)

それではこれもちまして、「令和3年度中国四国農政局補助事業再評価技術検討会」を終了させていただきます。皆様、大変ありがとうございました。

— 終了 —